



2009.4.11 復活徹夜祭(光の祭儀)

聖母の月

主任司祭 B・ノヴァク

「主がおっしゃったことは必ず
実現すると信じた方は、なんと
幸いででしょう。」ルカ 1、45

5月は、多くのの人にとって、一年間の中で最も美しい月です。確かに5月は、綺麗に咲いている非常に多くの花によって、父である神がわたしたちに与えてくださった自然のすばらしさを示しています。わたしたちはこの月こそ聖母マリアにささげ、この月に特に注意深くマリアを仰ぎます。

マリアは、誰よりもイエスを強く愛し、イエスに忠実に生き、心を完全に開いて、イエスがご自分の救いの業によって与えてくださったすべての恵みを受けました。そのために、マリアは、誰よりも豊かで、美しい人生を送った人になりました。今マリアはわたしたちに、神の心に適う人生のすばらしさを示して下さっているわけです。

わたしたちは、マリアに見倣って神の言葉を信じ、マリアと共にイエスに従って歩むことによって、マリアと同じように豊かな人生を味わい、神の愛の計画を、まだ知らない人々に現すことが出来ますように祈りたいと思います。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時

第2水曜日 午後2時30分 子供のミサ(マリア館)

火曜日 午後7時

金曜日 午前10時

初金曜日 午後7時

聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻：

土曜日 午後2時30分

日曜日 午前8時・9時30分・午後6時

Sunday:

9:30 am Mass in English (Maria Kan-Hall)

第4日曜日 午後2時 ベトナム語のミサ

受洗・入信おめでとうございます

トマス	秋元昭二	マリア・ガラシア	松渕恵子
ヨセフ	大塚伸一郎	マリア・テレサ	内藤紗絵
マリア	大塚未玲	ヨセフ	山本大輔
マリエッタ	大塚 雅	ヨハネ	坂本伸一
マリア	神田勝枝	ベルナデッタ	別所知佳
幼きイエスのテレジア	榊原和子	ガラシャ	松永美稲子
マリア	杉藤宏美	パウロ	松永英輔
マルタ	林 由里子	マリア	小林恵子
ヨセフ	野々垣松寿	ローマのフランシスカ	細野陽子
マリア	野々垣美幸	アンジョエラ	石本 馨
クララ	野々垣礼子	シエラ	山本奈美
トマス	玉田恭彦	ベルナデッタ	鈴木慶子

受洗者の感想

「カトリックに入信して」

ベルナデッタ 鈴木 慶子

洗礼式で、私の心は弾んでいました。大きな声で聖歌を歌い、皆様の声とひとつになって、お御堂に響いていることが、わかりました。私は、プロテスタントで洗礼を受け、20年が経とうとしていました。一昨年の冬、イエス様の後ろ姿を見たように思い、南山教会に伺いました。初めてのカトリックのミサでした。「あわれみたまえ」を聞いて、涙がこぼれ落ちました。それから、時々、お御堂で静かな時を過ごさせていたいただき、いつばい泣きました。赤い灯がやさしくて、安らいでいました。お勉強会では、たくさん学びをさせていただき、質問も多かったのですが、神父様に丁寧に答えていただき、感謝しています。大好きなマリア様にいっぱい祈っていたいただき、こうして、今ここにいます。だと幸せに思いました。こちらでは、たくさんマリアに出会いましたが、今日からお仲間に入れていただく、ヴェールがかぶれることもうれしくなります。どうぞよろしく願います。

「願いかなって 50余年」

マルタ 林 由里子

二〇〇九年四月十一日 聖土曜日、半世紀を超えた願いをかなえていただき、神の子として迎えて下さいました神様に、感謝の毎日です。洗礼の秘跡を授かるまで緊

張の中にいましたが、受洗後は、心身ともに清くしさに包まれ、御ミサの後、嬉しくて代母の櫻井様と手をとり合って喜びを分かち合いました。もう一つ嬉しいことが、11日、部下の結婚式にサブライズゲストとして招かれた次男が、12日、受洗後初めての御ミサ「復活の主日」に、一緒に与れたことです。次男は、生後七ヶ月頃、当時流行していた「仮性小児コレラ」を発症。激しい下痢と嘔吐のため重篤状態に陥りましたが、急いで病院へ行きましたが、すぐに瞳孔反応はなく唇は紫色。すぐお医者様の人工呼吸が始まり、私は「次男の命を救って下さい。」と手を合わせ神様に祈り続けました。しばらくすると大阪の空を覆っていた灰色の雪雲の間から幾筋もの光が大地へ。とその時「お母さん、幹雄くん正常な呼吸に戻りました。」とお医者様が。神様に感謝・感謝の私達親子です。

「洗礼を受けて」

ヨハネ 坂本 伸一

八年前に聖霊修道院のミサに参加させていただき、今回、シユールバート神父に聖書の研究会で、ヨハネ等の手紙や、マタイの福音書のレッスンを受けました。今年度は、ロゴスセンターで、「福音によるキリスト教入門講座」に参加する予定です。現在、エアコンカゼをひきダウンしていますが、連



赴任の挨拶

助任司祭 エディ

御復活おめでとうございます。御復活と言えばマクダラのマリアを思い出すに違いありません。マリア、私達に告げよ、道で見た事を、などと言う歌を8日間歌ったり、また

は、お聞きになったりしたと思います。朝早く墓へ走っていたマリアはイエス様と出会いましたがイエス様だと初めわからなかったのです。イエス様が彼女をマリアと呼ばれた時に、イエス様だと認識してラボニ「先生」と言いながらひざまずきました。

マリアは12人の弟子の様に特別に選ばれませんでした。弟子達の様に先生であるイエス様に聞き従い共にあるきまわれました。彼女は復活されたイエス様と初めて出会って初めの御復活の宣教師になったと言ってもよいです。

マリアの様に弟子の心を持ってイエス様の声に聞き従おうとする信者はたしかにたくさんいらっしゃると思います。私もその内の一人です。エデルベルトウス。ナジと申します。呼び名はエディです。インドネシアから参りまして、昨年までは中部空港の近くにある半田教会に勤めていました。大きい教会にいた経験がまだありませんがどうぞ宜しくお願いします。

「洗礼を受けて」

トマス 玉田 恭彦

昨年、入信の決意をしてから、はや一年。未熟な私を、温かくご指導してくださいましたボクダン神父様、そして同じ講義に同席された先輩信者の方々からも優しくお教えを頂き有り難うございました。洗礼を受けるにあたって快く代父を引き受けて下さった伊藤宗

休明けには普通にもどると思えます。今年もよろしく、お願いいたします。

太郎先生、有り難うございます。そして洗礼式にご参加された多くの方々から「おめでとう」と祝福を頂いた時は、喜びと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。これからイエスさまが、わたしの人生において、最も大切な方になりました。司祭様をはじめ多くの先輩信者の方々の導きに依って、少しでもイエス様に近づけるよう努力していきたいです。このような未熟な私ですが、先輩信者の皆様方には今後ともご厚誼の程よろしくお願いします。

第一回運営委員会議事録

時 2009年4月5日
11時20分～12時20分

六、納骨堂管理委員会について
納骨堂の管理業務について
半田教会と現地を視察。今後半田教会と話し合いながら管理業務を進めていくことを確認した。

○司祭団より

・神父様異動の報告

助任エベン師は吉祥寺教会へ新しい助任司祭は、エディ師。助祭としてアルデイ師赴任。

○報告事項

一、2009年度運営委員会

4月5日9時半ミサ後メンバーの自己紹介を行った。

二、2009年度予算について
現在の経済情勢をふまえて無駄な支出は行わない様努力する。

三、ヨセフ会全体集会について
3月15日全体集会を開催。内規の承認、連絡網の確認を行った。

四、聖堂照明改修工事について
聖堂照明の老朽化により約3百万円の予算で工事を行う。ご復活に間に合う様に。車椅子講座の開催について

五、3月29日に車椅子講座を行った。約40名の参加により、大変有意義な講座であった。障害者の方たちへの思いやりの必要性に気づかされた。今後、各種の講座を開催が期待される。

○審議事項

一、運営委員会の構成について
前年度と同様に任期満了まで各委員の留任とし一部新任の委員の交代とする。構成員の確認を名簿で行った。

二、2009年の取組について

教区の年間テーマを受け、四旬節後よりパウロの言葉を教会の祈りに取り入れる。パウロ年が終わる6月以降も教区年間テーマに合う言葉を入れていく。

三、聖週間について

今年度24名にのぼる洗礼志願者がある。典礼の活動やヨセフ会のミサ当番、当日の場内整備、洗礼式後のパーティー準備について打ち合わせを行った。

四、月報作成方法の変更について
今まで業者に印刷の発注を行っていたが今後は教会内で行う。内容については、手書原稿のほか電子データ等で募集する。

○各会報告

ヨセフ会

3月15日(日)11時より正式な立

ち上げ全体会を開催した。班編成、来年度活動、規約などについて話し合った。

典礼委員会

3月1日 洗礼志願式

3月15日 典礼委員会

3月21、22日 四旬節黙想会

共同回心式

3月27日 教区典礼委員会

4月5日 枝の行列

4月9日 聖木曜日

4月10日 聖金曜日

4月11日 聖土曜日

4月12日 復活の主日

教会学校

4月5日 始業式

4月12日 復活祭の奉仕

レジオマリエ

二つの祈りと奉仕のグループ

(プレシディウム)が毎週集会

を行っている。

マリア会

4月3日 初金ミサ後茶話会

を開催した。今年度も初金ミサ

後、吉田先生の指導により賛美

歌の練習を行う

大聖堂の清掃活動も昨年同様に

班毎に行う。会員の募集を月報

に記載する

手話の会

今年度から会規約をもとに会費

を徴収し、自覚も新たにろうあ

の方々と心を一つに活動する。

移住委員会

来月、城北橋教会にてインター

ナショナルルミサの開催がある。

中高校生会

4月19日 第一回集会の開催

今後の活動方針の打ち合わせ

を行う。

子供部屋

4月中のみ第三水曜日に進行

要約筆記者の会

今年度も第四土曜日に活動。

信徒協

4月18日わだち祭打ち合わせ

5月24日に行われるわだち祭の

チケットの購入に協力してい

ただきたい。

勤労青年の会

4月5日に定例会を行う。年

間予定や今後の方針を話し合

う予定。

ボーイスカウト

4月25日に知多方面にて親子ハ

イクを行う参加者は約30名程度

親子潮干狩りの予定 5月中

の干潮時に 知多方面で予定

スカウトバザーの開催

6月7日(日) 名古屋市移動

厨房洗浄車の使用により環境

に配慮する。

3月20日盲導犬募金活動に協力

ビーバー、カブ隊16名参加

6万円余の献金成果あり。

愛と苦しみ (その5)

人間の癒しの源であるキリストの受難と復活

B・ノヴァク神父

2 最後まで愛することが可能でしょうか？

色々な人々の生き方、特に自分自身の戦いを見れば、真の愛が可能であるということを疑うようになって不思議ではありません。このような疑問は、当然であるとまで言えるかも知れません。このような疑問を意識しながら、イエスの姿を見つめてみましょう。そして、イエスが自分自身の生き方を通して与えてくださった答えを見出すようにしましょう。

2・1 イエスの使命

「わたしが天から降って来たのは、自分の意志を行うためではなく、わたしをお遣わしになった方の御心を行うためである。」ヨハ6、38

ピラトの前で裁判を受けられ

た時、イエスの運命、つまりイエスは生きるか、死ぬかということが決まる時、イエスは真理について証しをするために生まれたと宣言しました。イエスは、何かの抽象的な真理とか、哲学的や科学的な真理について語ったのではありません。イエスが語ったのは、わたしたちが人間らしく生きるために知らなければならぬ真理についてなのである。それは、神についての真理であると同時に人間についての真理でもあります。イエスは神のみ旨を行うことによってこの真理を示してくださいました。

イエスは、完全に神の望みに従って生きていたために、完全な人間、つまり創造主である神が目指したような人間となりました。そのためにイエスは自分の姿、自分の生き方によって、わたしたち一人一人の人間についての神の望みを表したわけですから、イエスを見つめてみると、人間は、愛によって、また愛のために創造されている存在で、

本当に愛がわたしたちの本質であるということが分かります。そして、愛に生きることによってだけ、人間は完成されるし、人生の目的に達することができるといことも分かります。

イエスの使命というのは、人間についての真理を表すことだけではなく、人間の本質に沿って生きる可能性をわたしたちに与えることでもありました。その使命を果たすために、イエスはまず、愛に生きることが人間の努力の結果ではなく、神がすべての人々に与えたい賜物を受け入れる実りであるので、すべての人々にとって可能なものであるということをお教えています。要するに、愛に生きるために、わたしたちは、今までよりも力を尽くして努力しなければならぬということではなく、何よりも、神を信頼して、その賜物を受け入れなければならないということなのです。それから、イエスは、神がわたしたちに与えたい愛とは、どういうものであるか、この愛に生きるとは、どういうものであるかということを示してください。さらに、わたしたちは、どんな状況

においても、神から受けた賜物に忠実に生きることができるとい事実を表すことによって、イエスがわたしたちに勇気を与えてくださいます。

参照ヨハ18、33・40・マタ9、9・13

「人の子が来て、飲み食いすると、『見ろ、大食漢で大酒飲みだ。徴税人や罪人の仲間だ』と言う。しかし、知恵の正しさは、その働きによって証明される。」マタ 11、19

イエスは、全ての人を無条件に愛して、全ての人々の完全な幸福を求めました。そのために、出会った人々に必要な助けを与え、彼らのために真の善を行うことによって、彼らに奉仕していました。出会った人々の必要性に応じてイエスは、教えたり、癒したり、悪霊や罪の支配下から開放したり、慰めたり、希望や平和を与えたりしました。このような助けそのものは、目的であったわけではありません。この助けは、大海の中の一滴にすぎないものであり、この人た

ちの問題の決定的な解決にならないということイエスがよく知っていました。人を助けることによって、イエスは何よりも神の愛を示そうとしました。なぜなら、人間が神を信頼して、神に自分の人生を委ねて初めて神が与えたい賜物を受け入れるし、本当に幸せになれると確信していたからです。

イエスは特に、愛を知らないために罪の暗闇に生き、自分のことだけ心配して、自分のためにだけ利益を求めた人々のそばにいました。それは、「罪びとの仲間」と言われたほどでした。けれども、イエスは、こういうふうになんて侮辱されても、自分の態度を変えることなく、「正しい人」の怒りを浴びながら、罪に定められて、軽蔑されていた人々のところにとどまりました。それを見ると、イエスにとつて、自分の評判や権力者と仲良くすることよりも、神から与えられた使命を果たすことつまり、神の愛を知らない人に神の愛を伝えることが本当に大切であったということが分かります。

(つづく)

ボーイ親子で土と遊ぶ

伊藤 宗太郎

97 団は去る4月25日(土)に陶芸の里、常滑市へ親子ハイイクを行った。当日はあいにく朝からどしや降りの雨で決行が危ぶまれたが、子供たちの「早く行きたい!」という熱意に動かされて出発した。ビーバー、カブ、ボーイの冬スカウト、隊長、リーダー、父母で総勢40名が教会中庭から地下鉄、名鉄を利用して、雨ガッパ、ポンチョ姿で常滑に着いた。年長級のカブ隊は、ボーイスカウトの指導のもとに、旧市街地の探索に出かけた。雨の中でもお父さんや、お母さんとニコニコ笑いながら、土管の裏露地や古煙突のある窯元を見学して歩いた。年少のビーバー隊は路線バスで目的地の「土・どろんこ館」に行った。カブとビーバーはそこで合流してスカ弁を食べ、不思議に「光るどろんこ団子づくり」に挑戦した。親子で仲よく「あれっ! 欠けちゃった。」とか「お父さん助けて!」と協力しあっていた。最後は作品の「光る土・どろんこ団子」を大切にかかえてINAXの「世界のタイル博物館」を見学した。エジプトのピラミッドにあるタイルや、現代の華やかな染め付けタイルとオマルを見てびっくり仰天していた。帰路も雨の中を元氣よく常滑の駅まで歩いた。親子の絆が一層深まったようだ。

2009年度
カトリック南山教会運営委員

主任司祭	ボクダン・ノヴァク師	伊藤 孝祐
助任司祭	エディ・ナジ師	沢木 剛
運営委員長	松浦 典文	沢木 剛
副運営委員長	小池 康弘	松浦 真理子
副運営委員長	泉 亨	西脇 瑞木
典礼委員長	新内 飛鳥	伊藤 宗太郎
財務委員長	伊藤 恭輔	伊藤 宗太郎
広報委員長	松田 征雄	小田 逸美
ヨセフ会	西尾 義人	小澤 順子
ヨセフ会	成井 詔彦	要約筆記者の会
マリア会	今枝 由美子	ボーイスカウト
マリア会	笠原 恭子	以上のメンバーです。よろしくお
マリア会	魚住 久美子	願います。信者全体集会は、6
典礼奉仕者の会	笠原 信明	月28日です。
移住委員会	小林 敬明	
信徒協	神戸 六郎	
信徒協(宣司評)	松浦 典文	
信徒協(宣司評)	永田 哲夫	
信徒協(宣司評)	伊藤 公子	
信徒協(宣司評)	田中 梅子	
大樹の会	鳥井 寛	
教会学校	伊藤 恭輔	
レジオ・マリエ	伊藤 恭輔	




日 時 6 月 7 日 (日)

午 前 10 時 - 午 後 2 時

場 所 カトリック 南 山 教 会

内 容 模 擬 店. 喫 茶. 委 託 品.
缶 詰. 手 芸 品. 堀 出 市 等




名 古 屋 第 9 7 団

学生会	伊藤 孝祐
勤労青年の会	沢木 剛
中高生会	沢木 剛
中高生父母の会	松浦 真理子
子供部屋	西脇 瑞木
聖ラザロ村友の会	伊藤 宗太郎
英語ミサ	Kumai William Naoki
手話の会	小澤 順子
要約筆記者の会	小田 逸美
ボーイスカウト	伊藤 宗太郎



4月26日信徒協総会(新会長神戸氏のあいさつ)



4月29日宣司評総会(高橋明氏の司会で進行)

典礼奉仕者の会
全体集会のお知らせ

侍者、聖歌隊、オルガニスト、先唱、朗読、ヨセフ会ミサ当番の班長さんはご出席ください。

5月 31日 (日曜日)
9:30ミサ終了後より
南山教会大聖堂にて

2008年度決算報告書(2008.4.1～2009.3.31)

一般会計

〔収入の部〕

単位:円

科目	決算	予算
維持献金	17,653,000	18,000,000
ミサ献金	6,425,706	6,000,000
祭儀献金	7,147,000	9,000,000
墓地料収入	961,280	3,000,000
その他献金収入	7,585,384	3,000,000
献金小計	39,772,370	39,000,000
特別献金収入	1,175,637	1,500,000
受取利息	43,322	50,000
雑収入	74,710	100,000
収入合計	41,066,039	40,650,000

〔支出の部〕

科目	決算	予算
典礼書購入	428,684	1,000,000
聖具補充	140,157	400,000
花・ローソク・ホスチア	508,315	600,000
儀典費小計	1,077,156	2,000,000
復活祭	0	180,000
堅信式	60,831	60,000
敬老の日	132,449	160,000
クリスマス	64,390	60,000
成人式	10,029	20,000
諸行事	100,963	70,000
集会費小計	368,662	550,000
宣教司牧費	858,125	650,000
墓地費	1,020,556	10,000
黙想会費	0	30,000
教区分担金	2,582,000	2,300,000
宣司評分担金	258,200	230,000
神学院助成金	500,000	400,000
その他寄付金	1,572,293	1,500,000
寄付金小計	2,072,293	1,900,000
運営委員会	0	20,000
典礼委員会	27,231	100,000
広報委員会	836,258	900,000
典礼奉仕者の会	115,817	230,000
大樹の会	0	30,000
ヨセフ会	130,720	50,000
マリア会	109,707	150,000
勤労青年の会	55,561	50,000
中・高生会	396,807	400,000
中・高生父母の会	18,822	100,000
教会学校	504,952	730,000
子ども部屋	40,346	50,000
レジオマリエ	0	0
ボーイスカウト	230,000	230,000
信徒協	8,650	30,000
南山手話の会	50,000	50,000
要約筆記者の会	6,315	40,000
英語ミサ	24,793	30,000
諸活動費小計	2,555,979	3,190,000
司祭活動補助費	3,360,000	3,360,000
特別献金支出	1,175,637	1,500,000

〔支出の部 続き〕

単位:円

科目	決算	予算
建物修理	1,613,000	3,550,000
オルガン修理	315,000	250,000
保守管理費	2,091,390	2,000,000
環境整備費	0	400,000
その他	0	200,000
修繕費小計	4,019,390	6,400,000
車両維持費	590,923	1,000,000
印刷費	764,743	1,200,000
事務用消耗品費	230,320	600,000
旅費交通費	0	20,000
通信費	1,807,446	1,200,000
消耗品費	605,957	1,500,000
水道光熱費	4,492,420	4,000,000
支払保険料	81,090	60,000
雑費	209,108	0
給料	7,365,480	7,400,000
雑給料	740,000	650,000
退職金	0	0
法定福利費	990,285	900,000
人件費小計	9,095,765	8,950,000
支出合計	37,225,770	40,650,000

消費収支差額	3,840,269	0
--------	-----------	---

尚、消費収支のほかに資本的支出として、

構築物(マリア館西側花壇)	2,850,000円
建物付属設備(大聖堂スポット照明)	1,522,000円
備品(マリア館放送設備)	346,500円

があります。

平成21年5月10日

以上の通り、ご報告致します。
財務委員長 伊藤恭輔

監査の結果、公正かつ正確に
処理されていることを認めます。
監査役 公認会計士 坂浦正輝

南山句会

平成二十一年四月一日



蒼空に風の白木蓮羽ばたけり

長命は恵みと共に復活祭

存分に首を伸ばして亀鳴けり

日照雨して花の泪と思ひけり

春眠や思はぬ人に夢で会い

いち早く香り届ける沈丁花

床の間に山水の軸春障子

初鳴きに病忘るる目覚かな

嘘でなきこともありけり四月馬鹿

自転車も吾もよろけり春疾風

あれこれと迷いし末の桜餅

便りあり庭に種々春の花

佐知子

Sr.ミカエラ

のぼる

義子

瑞子

紀子

とく子

あき子

ひろし

洋子

せつ子

光子

毎月第一水曜日午後一時半
マリア館一階集会室

信者の消息

結婚

♡ お幸せに ♡

3月28日

ペトロ内田 拓♥浅野沙苗

4月18日

マリア伊藤 匠♥中西沙織

4月25日

トマス伊藤康之♥小林佳世子

転入

ようこそ

マキシリアノ・マリア・コルベ 谷岡篤史

マリア・カタリナ 小坂田裕子

アルベルト 溝口日出夫

転出

いつまでもお元気で

モニカ 河波優子(大名町)

ジュリア・ベリアート 河波麻実(大名町)

マリア・ベルナデッタ 河波麻衣(大名町)

クララ 河波麻里花(大名町)

帰天

ご冥福をお祈りいたします

4月15日

マリア・モニカ 酒井 峯 (94歳)

4月15日

マリア 吉田 紘 (65歳)

2009年5月・6月度行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
5月	聖母の月 24(日)主の昇天 31(日)聖霊降臨の主日	10(日)マリア祭の聖母行列 (母の日) 24(日)教会美化 決算書提出	1(金)マリア会例会(懇談会) 9(土)教会学校遠足 10(日)運営委員会 13(水)14:30子ども部屋 17(日)典礼委員会 23(土)要約筆記付きミサ	3(日)召命祈願日 17(日)世界広報の日 献金日 21(木)司祭協議会 24(日)わだち祭り
6月	聖心の月 7(日)三位一体の主日 14(日)キリストの聖体 19(金)イエスのみ心 24(水)洗者聖ヨハネの誕生	14(日)子どもの初聖体 教会学校パーティ	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)運営委員会 7(日)スカウトバザー 17(水)14:30子ども部屋 21(日)典礼委員会 27(土)要約筆記付きミサ 28(日)信者全体集会	9(火)~11(木) 大阪教会管区司牧者 研修会 25(木)司祭評議会 28(日)聖ペトロ聖座 への献金